

**「レジンクロス」は5回くらい洗濯すると
掻き取り効果がなくなります。**

キーパーラボ横浜港南台の黒木店長から、下記のようなメールが届きました。

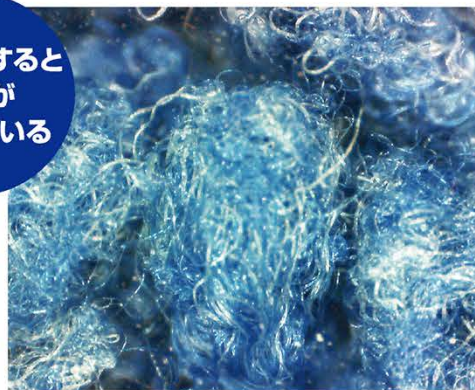
先日のキーパープロショップ通信で「RESIN(レジン)2」が10日に販売を開始することを知り、早速注文しました。翌日到着後スタッフが使用開始。喜ぶところを想像していました。ところが浮かぬ顔をしているため質問をすると、「少し拭きやすくなったぐらいですね」とのこと。不思議に思い確認すると、レジンクロスが今までのものを使用していました。すぐ、新品のレジンクロスに交換。するとスタッフから、抜群の笑顔と「いいね！」のサイン。感想は、「一発目からファイナル1の拭き心地！」だったそうです。「疲れも全然違いますよ！」と、大変うれしそうでした。当然、レジンクロスは全部入れ替えです。またまた、マニュアルの大事さ、道具の大切さを実感、ですね。

「レジンクロス」は5回くらい洗濯すると汚れは落ちてキレイに見えても、マイクロファイバークロスの繊維が丸まって、カド(掻き取り効果)がなくなってくるのでクリスタルキーパー施工のレジン作業に使えません。こまめに交換することで効率的に、キレイに仕上がります。

新品の
レジンクロス
顕微鏡写真



5回洗濯すると
繊維が
丸まっている



使ってみて拭き取りづらいたら新しいものに替えましょう

**塗装が荒れていて、クリスタルキーパーの施工に困った場合、
『グラスアップゼロ』が役に立ちます。**

古い車や青空駐車で紫外線を多く浴びたり、あまりお手入れがされていない車は、塗装表面の凸凹が多くなって、荒れていることがあります。

塗装表面の凸凹が大きくなってくると汚れが多く溜まるようになります。その汚れを、爆白ONEで入念に落とすと凸凹が見えやすくなり、単に汚れが取れただけなのですが、白っぽくスカスカに見えてきて、クリスタルキーパーの施工でガラス被膜がうまくのらなったり、ムラになったりすることがあります。

そんな場合、ガラス被膜作業の前に『グラスアップゼロ』を、ピュアキーパー・ファイナル1の要領で使うと、表面の凸凹が埋まって、楽にキレイな仕上がりになります(軽研磨を施工することも有ります)。

もう一つのケースとして、凸凹がよりひどくなっている場合、塗装がカスになって取れ、汚れと混じり合った状態となっていることがあります。爆白ONEの作業をしても、意外と取りきれないことがあって苦労することがありますが、『グラスアップゼロ』で擦ってやると、意外に簡単に取れます。ぜひ、一度お試しください。



内容量
100ml
ご注文単位
1本

ご提供価格
¥1,620 (税抜)